

おおぎみ

大宜味



広報 No.235

KOHO OGIMI 2014年10月1日



人と海に笑顔の花を 夏に生まれたひまわり畑

日 時：9月1日

撮影場所：津波山の農地

大宜味村村長選挙 宮城功光氏が初当選

九月七日、任期満了に伴う大宜味村村長選挙は、宮城功光氏が初当選を果たしました。同月九日には、宮城氏と村議員選挙当選者の当選証書付与式が村役場二階会議室で行われました。

記念章村選挙管理委員長から当選証書を受け取った宮城功光氏は「村民の豊かな生活ができるような環境づくりを、共にやっていきたい。村条例や法律、その他の決め事についてはしっかりと遵守し、切磋琢磨しながら村民のために頑張っていきたい」と決意を述べました。

また、村議員の当選者を代表して吉濱覚氏からは「村民のためになるよう議会運営をしていき、村民目線で取り組んでいきたい」とあいさつがありました。

当選証書付与式



宮城功光氏プロフィール

- 昭和二十六年一月一日生まれ 大宜味村塩屋に生まれる
- 昭和四二年三月 塩屋中学校卒業
- 昭和五十年三月 東京文化学苑修了
- 昭和四八年～一年 村青年会会長
- 昭和四九年～三年 郡青年会会長
- 昭和五四年～四年 村商工会青年部部长
- 昭和五七年～現在 名護警察署少年補導員
- 昭和五七年～七年 村議会議員(議長二期・副議長一期)
- 北部市町村議長会(幹事四年・副会長四年) 県町村議長会(幹事四年・理事四年)
- 昭和五九年～現在 北部保護区保護司
- 昭和五九年～二十年・現在理事 名護地区防犯協会副会長
- 昭和六三年～二六年 交通安全協会大宜味支部長
- 平成一六年～一年 塩屋小学校PTA会長
- 平成二一年～三年 辺土名高校PTA会長
- 平成二四年～二年 大宜味中学校PTA会長・村PTA会長
- 平成二四年～二年 名護地区交通安全協会副会長

基本政策

- 一、シルバー人材センターの設立
- 二、農林・水産・商工観光の振興
- 三、商工・物産センター(福祉センターとの併設)
- 四、シークワーカーの安定生産等の支援と農業振興の促進
- 五、子育て支援事業の推進
- 六、訪問診療の促進
- 七、雇用の拡大
- 八、塩屋港湾整備事業の促進
- 九、地域人材の活用による人材育成・教育力の強化
- 十、村営学習塾「結い」の開校(学力向上の強化)
- 十一、社会福祉協議会の支援と施設等の建設促進
- 十二、公共財産の整理、有効な利活用
- 十三、企業誘致、宿泊施設や店舗等の促進
- 十四、地元建設企業等の育成

村議会議員に新人2人当選

当選証書付与式



任期満了に伴う村議会議員選挙が村長選挙と同日の九月七日に行われ、定数十人に対して、十二人が立候補し、選挙選が行われ、次のとおり十人の議席が決定し、任期は九月二日から四年間です。

	年齢	所属・当選回数	職業	現住所
吉濱 覚	60	無・新人	無職	喜如嘉
金城 勇	53	無・現6	農業	喜如嘉
新城 一智	46	無・現4	無職	塩屋
大城 佐一	61	無・現3	農業	塩屋
東 武久	69	無・現3	無職	塩屋
安里 重和	54	無・現2	建設業	田嘉里
前田 孝	63	無・現2	農業	謝名城
平良 嗣男	67	無・現5	農業	大宜味
仲井間 宗利	63	無・新人	会社員	饒波
宮城 辰徳	68	無・現2	漁業	塩屋

※平成26年9月9日現在

農業委員会委員当選者



村農業委員会委員の当選証書付与式が九月十六日、役場第1会議室で行われ、委員となった八人は当選証書を受け取りました。当選者を代表して、照屋まりさんは「農地法が改正されて厳しくなるが、住みよく明るい農村基盤づくりを目指し、気を引き締めて取り組んでいきたい」と決意を新たに語りました。

※農業委員会委員の詳しい内容については「農業委員会」より十月号をご覧ください。

平成25年度 決算に基づく健全化判断比率について

平成25年度決算に基づき算定した地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)第3条第1項の健全化判断比率について、同項の規定により、次のとおり公表する。

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	—	—	7.1	—
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0
財政再生基準	20.0	30.0	35.0	

備考：健全化判断比率のそれぞれの欄において「—」と表記されている場合は、赤字額がないこと、又は比率が算定されないことを表す。

算定方法

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

$$\text{実質公債費比率 (3カ年平均)} = \frac{(\text{地方債の元利償還金} + \text{準元利償還金}) - (\text{特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$

平成25年度 決算に基づく資金不足比率について

平成25年度決算に基づき算定した地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)第22条第2項の資金不足比率について、同条第1項の規定により、次のとおり公表する。

(単位：%)

会計区分	資金不足比率	経営健全化基準
大宜味村簡易水道事業特別会計	—	20.0
大宜味村公共下水道事業特別会計	—	
大宜味村工業用水道事業会計	—	

備考：各会計の資金不足比率の欄において、「—」が表記されている場合は、資金不足が発生していないことを表す。

算定方法

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金不足額}}{\text{事業の規模}}$$



総務省九州・沖縄地域テレビ受信者支援センター(デジサポ)からの重要なお知らせです。

～ 今帰仁テレビ中継局(乙羽岳)を受信している皆様へ ～

平成26年10月27日(月)から、地上デジタル放送のチャンネルが変更になります。デジタルテレビの多くには自動的にチャンネル設定を行う機能がありますので基本的に設定等は不要です。映らなくなった場合は、テレビ受信機の「チャンネル再設定」をする必要があります。

- ☆NHK総合 …………… リモコン番号(1) 17chから38chに変わります。
- ☆NHKEテレ …………… リモコン番号(2) 13chから40chに変わります。
- ☆琉球放送 …………… リモコン番号(3) 14chから34chに変わります。
- ☆沖縄テレビ放送 …………… リモコン番号(8) 15chから32chに変わります。
- ☆琉球朝日放送 …………… リモコン番号(5) 16chから42chに変わります。

☆お問い合わせは、【チャンネル変更コールセンター】まで、ご連絡願います。

☎ 0120-922-303 受付時間 平日 9:00～21:00
土日祝 9:00～18:00

※IP電話などで上記番号につながらない場合は、03-4321-0770 まで。

高齢者インフルエンザ
予防接種について

村では、高齢者インフルエンザ予防接種を下記のとおり行いますのでお知らせいたします。

対象者: 予防接種を受ける日において大宜味村に住所を有する方で、次の①か②に該当する方。

- ① 満65歳以上で、自ら接種を希望する方
- ② 60歳以上65歳未満の方であって、心臓、じん臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

期間: 平成26年10月1日～平成27年2月28日
自己負担額: 1,000円

お問い合わせ 大宜味村役場住民福祉課
☎ 0980-44-3003 (大城)

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種について

予防接種法の改正により、平成26年10月1日から高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種が定期化されました。村ではこれに伴い、下記のとおり予防接種を行いますのでお知らせいたします。

対象者: 予防接種を受ける日において大宜味村に住所を有する方で、過去に23価肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがなく、次の①か②または③に該当する方。

- ① 平成26年度中に、65・70・75・80・85・90・95・100歳となる方で、自ら接種を希望する方。
- ② 101歳以上の方で、自ら接種を希望する方。
- ③ 60歳以上65歳未満の方であって、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方。

期間: 平成26年10月1日～平成27年3月31日
村負担額: 4,000円(生活保護受給者は全額)

また、予防接種時に満65歳に達している方で、上記定期接種の対象外の方は、全額を自己負担後、4,000円(生活保護受給者は全額)を助成いたしますので、下記をご確認のうえ役場で申請をお願いいたします。

必要なもの: 予防接種の領収書、対象者本人名義の通帳、本人の認印
申請期限: 平成27年3月31日

お問い合わせ 大宜味村役場住民福祉課 ☎ 0980-44-3003 (大城)

災害に強い栽培施設整備事業実施に伴う
事業の申込受付について

大宜味村では沖縄県の災害に強い栽培施設整備事業の申請に伴って、平張施設を導入して青切りやフルーツ用シークワサーの生産を目指す生産者を募集しています。

- 1. 品 目: シークワサー(沖縄県の拠点産地のため)
- 2. 整備する施設: 平張施設(耐風性施設)
- 3. 対象地域: 農業振興地域の農用地区域内
- 4. 補助率: 施設整備事業に要する経費の10分の8以内(自己負担2割)
- 5. 採択要件: 受益農家数が3戸以上の農業者が組織する団体
- 6. 募集期限: 10月15日(水)

お問い合わせ
大宜味村産業振興課 農政係 ☎ 0980-44-3232

平成26年度沖縄県
広域地震・津波避難訓練
の実施について

沖縄県全域で下記の日時で避難訓練を行います。

日時: 平成26年11月5日(水)
午前10:30～11:30頃



～参加されない団体さまへ～

※訓練時には沖縄県から携帯電話にエリアメール(緊急速報メール)が送られます。また大宜味村からは、防災無線で避難の周知等を村全体へ放送します。あくまで訓練放送ですので、ご注意ください。

大宜味村国民健康保険税収納対策緊急プラン

国民健康保険税の収納向上対策推進のため、次のことを実施する。

1. 体制について

- ①大宜味村税等収納率向上対策班(班長:副村長)と連携し、徴税体制を一層強化する。
- ②住民福祉課職員を動員し、定期的に夜間の電話督促・戸別訪問を実施する。
- ③職員の資質向上を図るため、滞納処分等徴収業務や健康保険制度に関する研修に積極的に参加させる。
- ④長期滞納者に対する滞納処分(預貯金差押え)業務を検討すること。

2. 滞納者対策、国保(税)制度の理解・周知について

- ①納付誓約による分納世帯及び短期被保険者証を交付している世帯の納付管理をさらに徹底する。
- ②収納会議を定期的に行い、滞納事例を重点的に検討することにより、滞納世帯の減少を図る。
- ③口座振替を推進し、徴収業務のさらなる効率化を図る。
- ④適正賦課に係る事例(国保資格取得・喪失の未届け、所得税の未申告、)について、早期の手続きを促す。
- ⑤国民健康保険(税)制度の趣旨・手続きを説明するリーフレット、チラシ等を作成し、配布する。
- ⑥昨今の社会情勢等を踏まえ保険税の納付が困難である被保険者には、保険税納付相談に応じる。
- ⑦滞納者に対する現金給付(高額療養費、出産育児一時金等)があるときには、申請時に納税相談を実施する。
- ⑧通知書が返戻となった者等について実態調査を行い資格の適正化を図る。

3. 滞納整理について

- ①納付に応じない者に対し、滞納処分を行う可能性がある旨を通知し、納付を強く促す。
- ②滞納者の財産調査を定期的に行い、調査結果と納付実態を検討したうえで、滞納処分を実施する。
- ③転出した滞納者に対しては、早期に滞納処分を検討する。

季節性(小児) インフルエンザ 予防接種について

小児の季節性インフルエンザ予防接種について、接種費用の一部助成を行います。

対象者

大宜味村に住所を有する、生後6カ月児～
中学3年生まで

接種回数

生後6カ月～小学6年生までは2回接種
中学1年生～中学3年生までは1回接種

助成額

生後6カ月児～小学6年生までは、1人につき
(1回目:上限2,000円 2回目:上限1,000円)
中学1年生～中学3年生までは、1人につき
(上限2,000円)

接種期間

平成26年10月1日～平成27年2月末日まで

申請期間

平成26年10月1日～平成27年3月末日まで

支払方法

医療機関で自己負担した後、役場で申請を行
い口座へ振り込まれます。

申請時必要書類

領収書、印鑑、振込口座がわかるもの(通帳等)

お問い合わせ

大宜味村住民福祉課 保健衛生係
☎ 0980-44-3003

水痘(水ぼうそう) 予防接種について

平成26年10月1日から水痘予防接
種が定期の予防接種となります。それ
に伴い、接種費用の助成を行います。

【無料(公費負担)で接種できます】

以下の対象者には、案内文の個別
通知を行います。

生後12月～生後36月に至るまでの
間にある者(1歳～3歳未満……3月
～12月の間隔をおいて2回接種)

平成26年度については経過措置と
して、以下の児も対象となります。

生後36月～生後60月に至るまでの
間にある者(3歳～5歳未満……1回
接種)

*既に水痘に罹患したことがある方は接種対
象外です。

*10月以前に水痘ワクチンの接種を受けた
ことがある方は、既に接種した回数分の接種
を受けたものとみなす。

*3歳になった時点で1度接種を受けていれ
ば、2回目の接種は行いません。

お問い合わせ

大宜味村住民福祉課 保健衛生係
☎ 0980-44-3003

大宜味村特産品 (シークワサー) 加工施設の指定管理者 の募集

1. 目的

大宜味村の施設に係る指定管理者の指
定手続きに関する条例により公募する。

2. 施設名

大宜味村特産品(シークワサー)
加工施設

3. 応募資格

沖縄県内に主たる事務所を有する法人

4. 募集期間

平成26年9月16日(火)より
平成26年10月10日(金)午後5時まで

5. 指定期間

平成27年4月1日より5年

6. 管理業務内容

大宜味村の条例及び規則による。

7. 選定の基準

大宜味村の条例に基づいて選定する。

8. 申請書類

指定申請書(指定の様式)等

お問い合わせ

大宜味村産業振興課
☎ 0980-44-3232

ウンガミ(海神祭)・豊年祭

塩屋湾の
ウンガミ



▲タンナ(田港)アサギで祈願の様子、右から2番目のカミンチュが宮城さん

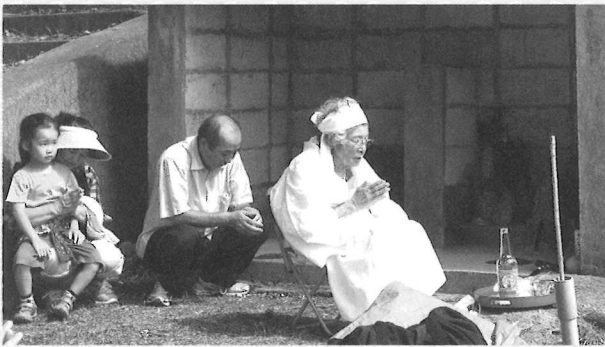


▲ウガンバーリー(船漕ぎ競争)の様子

塩屋湾内7区の最大の行事であり、国の重要無形民俗文化財にも指定されている「塩屋湾のウンガミ(海神祭)」が旧盆明けの初亥の日にあたる8月20日、同湾と周辺地域で行われました。午前中に神人らが田港と屋古のアサギ(祭祀を行う建物)で祈りをささげ、午後から塩屋湾を横切る御願バーリー、ならびに兼久浜で儀式が行われ、地域の豊作・豊漁などを祈願しました。

御願バーリーでは、男性たちが3隻に乗り込み田港方面から塩屋へ漕を勢いよく漕ぎ、岸では腰まで海に漬かった地域の女性達がわら鉢巻にわら帯姿で、手や太鼓を力強く打ち鳴らして出迎えました。その後、塩屋青年浜にて小学生から一般の部の奉納角力が行われ、砂まみれになりながらも熱戦を繰り広げました。その中でも、一般の部の角力では1位から3位までが村在住者となり、地元の力自慢達が意地を見せつけました。

また、約500年の歴史がある「塩屋湾のウンガミ」は今回、神事を司るカミンチュ(神人)に宮城有美さん(屋古区)が新たに加わりました。カミンチュ誕生は約16年ぶりとなり、各集落のカミンチュは宮城さんを含めて8人となりました。



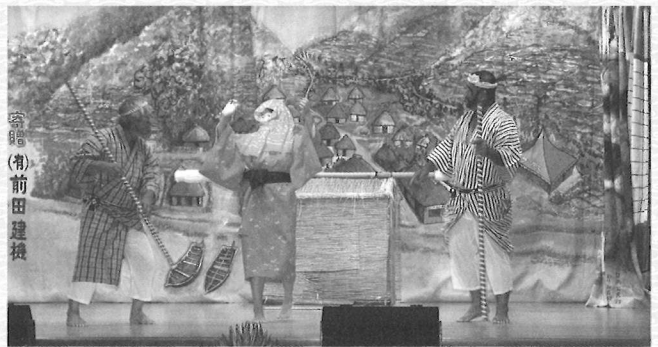
▲御殿屋敷での拝みの様子(8月20日 謝名城のウンガミ)



▲御願ファーレーの様子(8月24日 根路銘・上原のウンガミ)



▲華麗な舞を魅せた「松竹梅」(8月23日 大宜味・大兼久区豊年祭)



▲駕籠に乗せた女性客をめぐる「戻り駕籠」(8月23日 白浜区豊年祭)

8月下旬に、五穀豊穰や区民の健康、地域の発展などを祈願する海神祭(謝名城区、根路銘・上原区)、豊年踊り(大宜味・大兼久区、白浜区)が開催されました。地域の伝統行事を盛り上げようと、子どもから大人まで本番1ヶ月以上も前から練習に励み、当日は伝統的な奉納舞踊などが披露されました。大宜味・大兼久区は数十年ぶりとなる「下り口説」や鮮やかな演舞の「松竹梅」。白浜区は男女息の合った「カナーヨー天川」と会場に笑いを作った「戻り駕籠」が披露されました。地域の一大イベントとあって、村内各字の区民や郷友会が大勢つめかけ、二年に一度行われる伝統行事を楽しみました。

◎東京都練馬区
金城 敦様

◎愛知県東郷町
若山 一博様

■大宜味村むらづくり応援へ

ご寄付

満1歳お誕生日おめでとう!!

(タンカー祝い)

世界にたったひとつだけのスマイル!!

明るく元気で素直に
すくすく育つてね



あかり
濱元 朱莉ちゃん(根路銘)
【平成25年10月24日生】



ほいち
小谷 穂一くん(津波)
【平成25年10月30日生】

輝く未来の大宜味っ子!

村の人口

8月末現在

男 1,712人(+2)
女 1,581人(0)
計 3,293人(+2)

世帯数 1,680世帯(+2)
出産2人 転入10人
死亡4人 転出6人

※注()内数は対前月比

満開のひまわりが海を守る



8月25日から約2週間、字津波の農地でヒマワリが満開に咲き誇りました。小野崇史さん(田嘉里)がダイコン畑から土壌流出を防ぐため、村地域耕作放棄地対策協議会と協力し、ヒマワリによる赤土対策及び、土壌改良を目的とした活動を実施しました。同協議会農業コーディネーターの高橋昌弘さんは「農地から流れる赤土から海を守るため、自発的に対策を取る農家が出てきている。結果的に綺麗なひまわり畑となった」と話しました。訪れた観光客らは畑の中に入り、花に囲まれた姿や綺麗に咲いたひまわりを写真におさめ、楽しんでいました。

10月 10 October November 月1日~11月10日

大宜味村カレンダー



1 水	◆区長会 ◆家庭学習強化期間~11月
2 木	
3 金	
4 土	◆国頭地区中学校陸上競技大会
5 日	◆幼稚園運動会 ◆第48回大宜味一心会親睦大運動会(北谷町)
6 月	◆島袋村長離任
7 火	◆宮城新村長就任
8 水	
9 木	
10 金	
11 土	◆生涯学習講座② ◆第30回やんばるの産業まつり~12日
12 日	
13 月	体育の日
14 火	
15 水	◆村内童話お話大会(塩屋小)
16 木	◆村内童話お話大会(大宜味小) ◆修学旅行~17日(塩屋小)
17 金	
18 土	◆辺土名地区ミニバスケットボール交歓会
19 日	◆国頭郡陸上競技大会(金武町)
20 月	
21 火	

22 水	
23 木	
24 金	◆法律・行政・人権合同相談所開設 ◆村童話・お話大会(低:塩屋小 高:喜小)
25 土	◆第21回名桜大学祭 ~26日
26 日	◆村老人婦人合同スポーツ大会
27 月	
28 火	
29 水	
30 木	
31 金	
11月 November	
1 土	◆国頭地区中学校駅伝大会 ◆家庭学習強化期間10~11月
2 日	◆塩屋小「わくわく塩屋っ子タイム」
3 月	文化の日
4 火	◆区長会 ◆振替休日(塩屋小 11/2)
5 水	◆県広域地震、津波避難訓練
6 木	
7 金	
8 土	◆第4回わんぱく体験団閉講式 ◆第26回ツール・ド・おきなわ2014大会~9日
9 日	
10 月	

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。

村内あれこれ



触れる・香る・味わう!青切りシークワサーPRイベント開催!!



大宜味村シークワサー産地振興協議会(島袋義久会長)は8月27日、那覇空港国内線ターミナル2階ウェルカムホールにて青切りシークワサーを県内外へ広くPRしようというイベントを開催しました。今年で3回目となるイベントには島袋会長をはじめ、村内の生産者、シークワサーおばあ(平良澄子さん、仲井間幸子さん)、村農山漁村生活研究会、おおぎみシーちゃん(村PRキャラクター)も参加。試食・試飲コーナーでは大人気のシャーベット、「キビナゴの唐揚げ」と「スーチカー」に青切りシークワサーを添えた料理を提供し、来場者に青切りシークワサーの使い方やさわやかな香りを楽しんでもらいました。

3村の商工会青年部が自然保護へ寄付



国頭村、東村、大宜味3村の商工会青年部が8月13日、大宜味村農村環境改善センターにおいて、各村の特産品をデザインした「やんばるポロシャツ」の収益の一部104,392円を「とり・ねこ基金」へ寄付しました。同基金を設置したNPO法人やんばる舎の宮城良治理事長は「多くの人々が協力してくれた大切な寄付金。着実に活動を進めていきたい」と感謝の言葉を述べました。同基金は今後、3村で避妊去勢手術の希望者を募集し、手術代の一部を助成して猫の適正飼育を推進します。

大宜味村陸上競技大会



第67回大宜味村陸上競技大会が9月21日、国頭陸上競技場で行われました。トラック競技25種目、フィールド競技21種目に各区の代表選手が出場し、練習の成果を競い合いました。40代男子円盤投げで福地亮さん(喜如嘉)が31m34cmで大会記録を19年ぶりに塗り替えました。昨年に続き、一般男子・壮年・一般女子の部の全てにおいて、塩屋区が強さを見せつけ、大会6連覇となる総合優勝に輝きました。総合2位喜如嘉区、3位謝名城区となっています。

次は「イルカの里」!?



9月2日、住民から「道の駅からイルカが見える。結の浜に向かって泳いでいる」という目撃情報が入りました。村内でイルカの目撃情報は聞いたことがなかったので、すぐに駆けつけましたが、そこにイルカの姿はありませんでした。少しの可能性を信じ、情報のあった「結の浜(塩屋)」に向かうと、古宇利島の方向でイルカを発見。100m以上の長い群れを作り、何度も飛ぶイルカの姿とその数の多さは圧巻でした。

チャレンジデー授与式結果報告



毎年5月の最終水曜日に人口規模がほぼ同じ自治体間で15分以上継続して、スポーツや運動を行った『住民参加率(%)』を競う、チャレンジデーのメダル認定証授与式が、8月28日(木)日本財団ビル内で開催されました。主催者代表として、笹川スポーツ財団小野清子理事長(東京オリンピック元体操代表)より挨拶があり、その後各対戦結果報告やセミナー等、全国から集まった自治体間でスポーツや運動また健康についての情報交換が行われました。

初参戦の大宜味村は、人口3,308人に対し参加者数1,044人、参加率31.6%で銅メダルの取得となりました。

チャレンジデー2014 実施結果

	大宜味村 ●	V S	○北海道苫前町
人口	3,308人		3,473人
参加者数	1,044人		1,722人
参加率	31.6%		49.6%
取得メダル	銅		銀
参加回数	初参加		12回目

